

# かんたん セットアップ

安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず『使用説明書』の「安全上のご注意」をお読みください。

## 1 同梱品を確認する

### 同梱品を確認します。

- <かんたんセットアップ> (本書)
- 使用説明書
- 操作部
- CD-ROM
- 工具
- スキャナーサポートパック契約書
- リコー製品サービス相談窓口一覧
- マイバンク＆QA登録票
- リコースキャナーお客様アンケートはがき
- ユーザー登録メモラベル
- ISDN注意書き
- フェライトコア
- つまみネジ
- 電源コード

不足品や不具合があった場合は、サービス実施店までご連絡ください。

### ユーザー登録メモラベルの使いかた

各ユーザーの設定条件などを記して、本機に貼ってください。

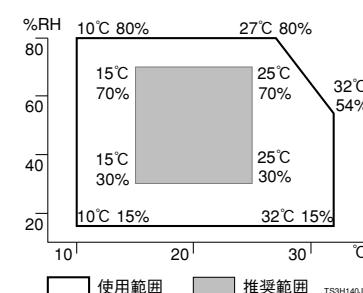
## 2 設置環境を確認する

### 1 設置場所を確認します。

水平でがたつきのない場所を選んで設置してください。

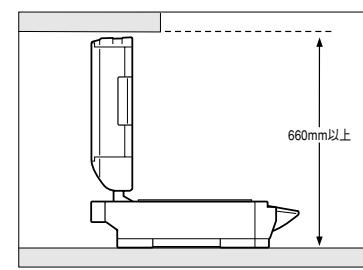
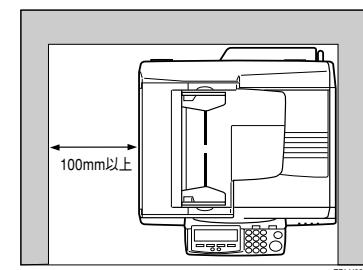
- 設置する台の水平度：前後左右 5 mm 以下

温度や湿度が以下の図で示す範囲におさまる場所に設置してください。



- 寒い所から暖かい所に移動すると機械内部に結露が生じ、電源を入れたときにエラーが発生することがあります。この場合は、1時間以上放置して環境になじませてからご使用ください。

原稿のセットなどをスムーズに行うために、図のようなスペースを確保してください。



### △注意

- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。
- ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

### !!重要

- 故障の原因になりますので、次のような場所に置かないでください。
  - 直射日光の当たるところ
  - エアコンや暖房機などの温風・ふく射熱が直接当たるところ
  - ラジオ・テレビなど、他のエレクトロニクス機器に近いところ
  - 高温、高湿、低温、低湿になるところ
  - 加湿器の近く
  - 石油ストーブやアンモニアを発生させる機器（ジアゾコピー機など）の近く

### 電源およびアースを確認します。

本機の電源は 100V、10A 以上、50/60Hz の電源を使用してください。

アース線は以下のいずれかに接続します。

- コンセントのアース端子
- 接地工事（D種）を行っているアース端子

### △警告

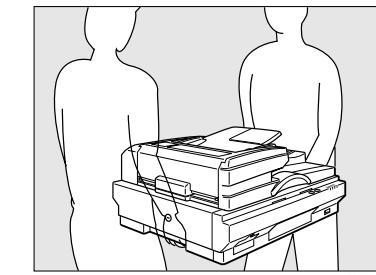
- 機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。

## 3 スキャナーを設置する

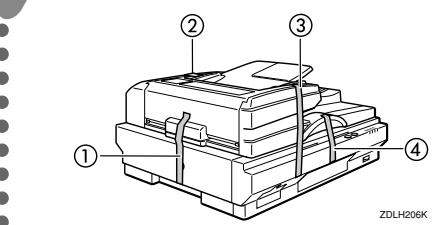
### △注意

- 本機は約 29kg あります。
- 本機を持ち上げるときは、2人以上で両側面の中央部分にある取っ手を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

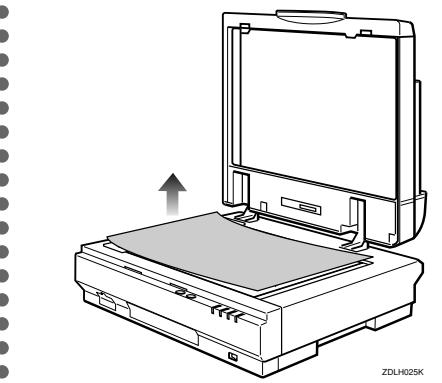
### 1 スキャナー本体を取り出します。



### 2 テープ（①～④）を取り除きます。



### 3 自動原稿送り装置（ADF）を開け、原稿ガラスの上のシートを取り除きます。

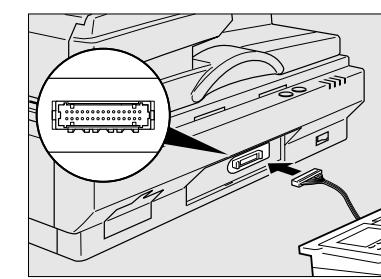


## 5 操作部を取り付ける

### △注意

ネジの取り外しや固定は、付属の工具で行ってください。

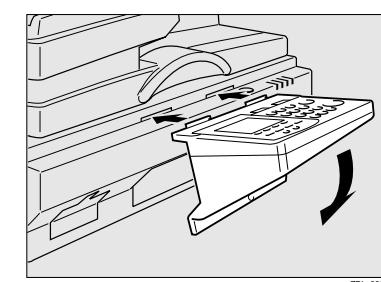
### 操作部のケーブルを本体のコネクターに差し込みます。



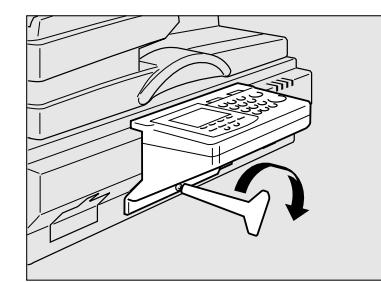
### !!重要

- 誤挿入防止のため、コネクターの左右に凸状・凹状のツメがあります。形状を確認して差し込んでください。正しい向きで差し込まないと、破損の原因となります。
- 本機と操作部でケーブルを挟まないように注意してください。
- 本機を、設置する台の端におくと、差し込みやすくなります。
- 操作部左下のカバーは開けないでください。中のスイッチが変更されると、動作しなくなる恐れがあります。

### 操作部のツメを本体に差し込みます。



### 同梱されているネジで固定します。

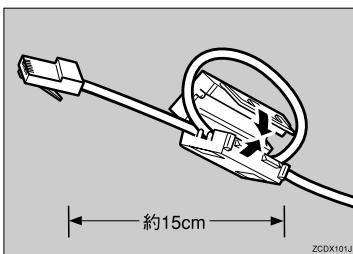


# 6 ネットワークに接続する 7 電源コードを接続する

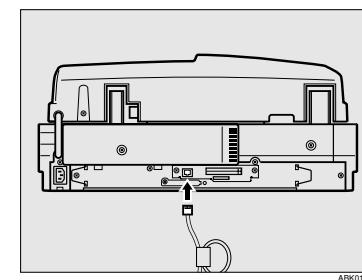
## !!重要

□ 本機とネットワークは、10BASE-Tまたは100BASE-TXネットワークケーブルを使って接続してください。なお、100BASE-TXネットワークケーブルでネットワークに接続する場合は、カテゴリー5の製品を使用してください。

**1** ケーブルをひねってコネクターから約15cmの所に一重の輪を作り、同梱のフェライトコアを取り付けます。



**2** フェライトコアを巻き付けた側のコネクターを、本機のネットワーク用インターフェースに接続します。



## △警告

- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。
- 延長コードの使用は避けてください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重い物を載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。

## △警告

- アース接続してください。アース接続がされてないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。アース接続がコンセントのアース端子にできない場合は、接地工事を電気工事業者に相談してください。

## △警告

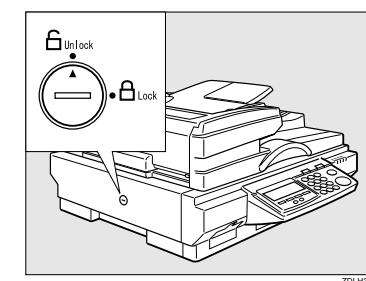
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

## △注意

- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

**1** 電源スイッチが切れていることを確認します。

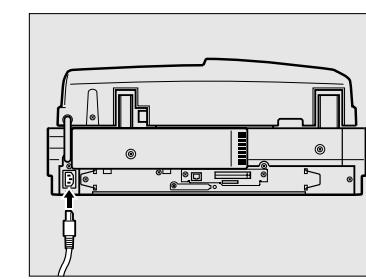
**2** 本体左側面の固定スイッチが「Unlock」側になっていることを確認します。



## !!重要

□ 固定スイッチが「Unlock」側になっていることを必ず確認してください。解除しないで電源を入れるとスキャンできないだけではなく、故障などの原因となります。

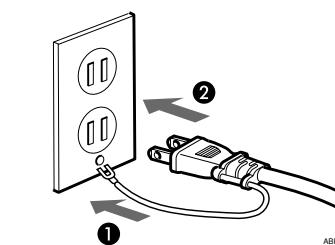
**3** 電源コードを本機の電源コネクターに奥までしっかりと差し込みます。



## 補足

□ 電源コードは本機に付属されているものを使用してください。

**4** アース接続を行い、電源プラグをコンセントに差し込みます。



## △警告

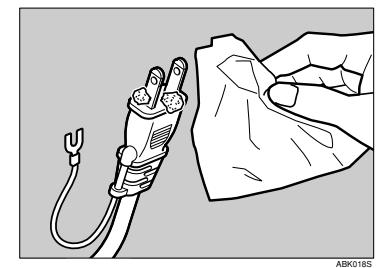
- アース接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因になります。

本機のアース端子は必ずアース対象物に接続してください。アース対象物は次のとおりです。

- ・コンセントのアース端子
- ・接地工事（D種）を行っているアース線

## △注意

- 電源プラグは年に1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。



## 設定が必要です

ネットワーク設定をはじめ、各種設定のしかたは、『使用説明書』をご覧ください。

本機の操作方法に関するお問い合わせは、  
「リコープリンターコールセンター IPSiO ダイヤル」にご連絡ください。  
FreeDial 0120-56-1240  
コールはイブシオ

●受付時間：9～12時、13～17時（土、日、祝祭日、リコーの休業日を除く）

株式会社リコー

東京都港区南青山1-15-5 リコビル TEL 03-3479-3111 (代表)

無断転載禁止 ©2003 RICOH CO.,LTD.

Printed in Japan 2003年9月 G420-6682